



昭和中ビブリオバトル開催！バトラー達の熱き戦い！

7月9日（木）、「昭和中ビブリオバトル」が開催されました。本校の伝統となっているこの大会。第1回となる今回は、2・3年生の各クラスを勝ち抜いた8人のバトラー（発表者）が決勝の舞台に立ち、見事なパフォーマンスを披露してくれました。どのバトラーも自分なりに工夫を凝らし、本の魅力を熱く語る姿が印象的でした。全校生徒による投票の結果、見事最優秀本（チャンプ本）に輝いたのは、2年の石川叶愛さんが紹介した『もう誘拐なんてしない』（東川篤哉 著）です！石川さんは、聴衆への語り掛けや身振り手振りを交えながら、誰もが「読んでみたい！」と思うような素晴らしい表現力でみんなの心をつかみました。ゲストとして参加された図書館司書の先生も、昭和中ビブリオバトルのレベルの高さに大変驚かれています。この素晴らしい伝統をこれからも大切に、全校でさらに読書を盛り上げていきましょう！

なお、チャンプ本の石川さんと準チャンプ本の溝部さんは9月19日（土）に開催される「佐伯市中学校ビブリオバトル2026」に出場し、県大会出場を目指します。みんなで応援しましょう！



代表バトラー※発表順

- ①山口拓馬 (2-1) 「ハリー・ポッターと賢者の石」 (J.K.ローリング 著)
- ②溝部心茅 (2-2) 「ストロベリームーン」 (芥川なお 著)
- ③石川叶愛 (2-1) 「もう誘拐なんてしない」 (東川篤哉 著)
- ④大石恭也 (3-2) 「N」 (道尾秀介 著)
- ⑤藤原 杏 (3-1) 「あの花が咲く丘で君とまた会えたら」 (汐見夏衛 著)
- ⑥木許美智子 (2-2) 「かくしごと」 (住野よる 著)
- ⑦曾原菜々子 (3-2) 「たとえ声にならなくても君への思いを叫ぶ」 (小春りん 著)
- ⑧福泉蓮介 (3-1) 「素敵な日本人」 (東野圭吾 著)



鮎のちょんがけ体験、名人続出！

弥生校区の小中学校では、弥生まちづくり協議会の支援を受け、小学4年生と中学3年生を対象に「鮎のちょんがけ」体験を行っています。

今年度は7月6日（月）、中学3年生が番匠川漁協淡水魚種苗センターにて体験しました。「鮎のちょんがけ」とは、釣り針の付いた棒を使い、鮎の素早い動きに合わせて引っかける伝統的な漁法です。生徒たちは体験前こそ「難しそう」と感じていたようですが、いざ始まるとすぐにコツをつかみ、次々と鮎を「ちょんがけ」していました。

生徒たちの満面の笑顔を見て、忙しい受験勉強の日々から少し解放され、良いリフレッシュになったのではないかと感じました。体験後は、獲れたての鮎を塩焼きにいただきました。持参したおにぎりなどと一緒に味わい、中には最高で50匹以上を平らげた猛者もいたほどです。

このような素晴らしい体験の場を準備していただいた番匠川漁協の皆様、本当にありがとうございました。



県総体激励会・七夕企画



7月10日（金）、県総体激励会と生徒会の「七夕企画」を行いました。県総体激励会では、各部活動や地域クラブが大会に向けた力強い決意を表明しました。本番では会場の雰囲気にもまれことなく、自分を信じて悔いのない戦いができ

るよう応援しています！

続く七夕企画では、校舎のいたるところに執行部が用意したゲームや謎解きが登場。1～3年生の縦割り班でこれらに挑戦しました。学年を超えて協力し合い、笑顔で楽しむ姿が見られました。執行部の皆さん、素敵な企画をありがとう！

後期生徒会役員選挙

7月13日（月）に後期生徒会選挙が行われ、新しい生徒会長、副会長、書記が決まりました。新しい生徒会もみんなで盛り上げていきましょう！



- 生徒会長 神田 彪々斗 (2-2)
2年副会長 船石 華心 (2-1) ・富永 耀介 (2-1)
1年副会長 高橋 蓮 (1-2) ・河野 詩乃 (1-2)
書記 甲斐 清哲 (2-1)

3年生ががつないでくれた伝統をしっかり受け継ごう！

*** 8月の主な予定 ***

- 6日（木）登校日 平和授業
- 25日（火）始業式・市新人水泳激励会
- 26日（水）1・2年実力テスト・3年校内模試（3教科）
- 27日（木）1・2年実力テスト・3年校内模試（2教科）
- 任命式・前後期専門委員会・佐伯市英語弁論大会



課題は計画的に進めましょう。夏休み明けの週は6限目を行わず「スロースタート期間」にしています。充実した夏休みを過ごし、2学期も元気に頑張らしましょう！

保護者の皆様、今学期も本校の教育活動を温かく支えていただき、心より感謝申し上げます。心身ともに大きく変化し、時には悩みながらも、日々の学習や部活動に前向きに励む子どもたちの姿に、私たち教職員も日々たくさんの力をもらいました。ふとした瞬間に見せてくれる子どもたちの笑顔や、目標を達成したときの誇らしげな表情は、何よりの宝物です。こうした成長を支えられたのも、ご家庭での温かい見守りがあったからこそと、深く御礼申し上げます。有意義な夏休みを経て、2学期にたくましく成長した姿に会えることを楽しみにしております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

昭和中学校教職員一同